

## 平成29年度 第1回 熱海市子ども・子育て会議 議事要旨

1. 開催日時 平成29年8月17日（木） 13:30～14:30
2. 開催場所 熱海市福祉センター 2階 会議室
3. 出席者 石井会長、馬場副会長、里見委員、岩崎委員、河野委員、井沢委員、小松委員、坂本委員、森野委員
4. 内 容
  - (1) あいさつ
  - (2) 委嘱状交付
  - (3) 議事
    - ① 平成28年度子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
    - ② 熱海市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて
    - ③ 小規模保育事業の開設及び利用定員について
    - ④ その他

### 議事要旨

- ① 平成28年度子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
  - 【事務局】 資料2に基づき、平成28年度子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について説明
  
  - 【小松委員】 計画値の範囲内ではありますが、28年度の実績では、確保数よりも量の見込みが上回っていますが、どういうことでしょうか。
  
  - 【事務局】 量の見込みは、28年度に一時預かりの希望があり申請が出された件数に対し、確保数は、保育士の配置や各歳児の受入れ状況により、希望日に預かりを実施できた件数としております。主な理由としては、一般型と余裕活用型の2種類あり、一般型は一時預かり専用の保育室と保育士が配置されている場合。また余裕型は各園の在園児の状況により各歳児の受入れに余裕がある場合につき、在園児と一緒に保育室で預かりを行う場合、それぞれ受入れ可能となります。現状、待機児童も発生している中で、一時預かり事業についても量の見込に対し、確保数が下回ったということは、保育士不足によりお受けできない状況であったというところでございます。

【石井会長】 教育・保育の質の向上のため、どのような対策がされていますか。

【岩崎委員】 幼稚園・保育園の質の改善については、職員に対する研修機会の確保と研修内容の充実、また認定子ども園開設に向けて保育士と幼稚園教諭の相互理解を深める交流研修を実施する等、質の改善に向け取り組んでいます。

【坂本委員】 資料3に基づき、熱海市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて説明

【森野委員】 資料4に基づき、小規模保育事業所の開設及び利用定員について説明

【馬場委員】 小規模保育所は2歳までの受入れということですが、3歳からの保育園への接続は確保されるのでしょうか。また提携園でなければ継続できないのでしょうか。

【森野委員】 3歳からの接続については、提携園(栄光熱海中央保育園)にて確保されます。また、他園への入園を希望された場合については、他の方と同様の入園審査の結果、入園決定いたします。

【小松委員】 小規模保育所の開園によって待機児童は解消されますか。

【森野委員】 8月の入所調整を行ったところ、0歳12名、1歳4名、2歳6名、3歳3名の待機児童が発生している状況です。開園により軽減はされるものの全ての待機が無くなるのは難しいと考えます。

【事務局】 資料5に基づき、熱海市子ども・子育て会議運営スケジュールについて説明

閉会